

資料配付の場所

1. 国土交通記者会
2. 国土交通省建設専門紙記者会
3. 国土交通省交通運輸記者会
4. 筑波研究学園都市記者会
5. 横須賀市市政記者クラブ

平成 25 年 10 月 28 日同時配付

平成 25 年 10 月 28 日

国 土 交 通 省
国土技術政策総合研究所

「防災・減災、老朽化対策」「表層崩壊」「水素エネルギー」など国交省の研究最前線！ ～自治体、大学、民間研究者等 800 人、「国総研講演会」の開催～

- ・ 国総研(国土技術政策総合研究所)は、12月3日(火)に「国総研講演会」を開催します。例年、自治体、大学、民間研究者等約 800 名の方がご来場されます。
- ・ 各分野の幹部から、南海トラフ等の巨大地震や大規模水害に対する防災・減災対策、下水道や港湾施設の老朽化対策など、国土交通行政に関する研究の最新動向をお話します。
- ・ さらに今年度は、第一線の研究者から、表層崩壊(土砂災害)、都市の水素エネルギー活用、日本の技術の国際展開について、最先端の研究をご紹介します。
- ・ 例年、話題の講師をいち早くお迎えして大好評の特別講演は、名古屋大学・減災連携研究センター長 福和伸夫教授に「未来の子供たちのための克災」と題して御講演いただきます。

1. 日 時:平成 25 年 12 月 3 日(火) 10:00～17:15

2. 場 所:日本教育会館 一ツ橋ホール(神保町駅 A1 出口 徒歩3分)

3. プログラム:詳細は次頁参照

① 特別講演 10:10～11:10

福和伸夫 名古屋大学・減災連携研究センター長・教授
「未来の子供たちのための克災」

② 一般公演 11:10～17:15

- ・ 各分野の部長、センター長による国土交通行政に関する研究の最新動向
- ・ 第一線の研究者による最先端の研究動向

4. そ の 他:入場無料、「国総研」のホームページからお申込みください。

<http://www.nilim.go.jp/lab/bbg/kouenkai/kouenkai2013/kouenkai2013.htm>

報道機関の皆様へ 取材ご希望の方は、国総研企画課に事前登録をお願いします

【問い合わせ先】

国土交通省国土技術政策総合研究所

〒305-8516 茨城県つくば市旭 1 番地

企画部企画課 山本 TEL:029-864-2211 FAX:029-864-1527

平成25年度 国土交通省



国総研講演会

平成25年 **12月3日(火)**

10:00開演(9:30開場)

日本教育会館 一ツ橋ホール
(東京都千代田区一ツ橋2-6-2)

入場無料
定員800名
(申込み先着順)

プログラム

● 特別講演(10:10~11:10)

『未来の子供たちのための克災』

名古屋大学減災連携研究センター長・教授 福和 伸夫



● 一般講演(11:10~17:10)

ソフト・ハードを駆使した防災・減災対策

沿岸域の津波に対する耐性を高めるための研究

大規模水害対策における予測技術の役割

沿岸海洋・防災研究部長 鈴木 武
河川研究部長 鳥居 謙一

老朽化対策の最前線

下水管ストックマネジメントの最新動向

港湾施設のライフサイクル関連技術の動向

下水道研究部長 高島 英二郎
港湾研究部長 小泉 哲也

革新的な道路交通マネジメントの潮流と将来

ITSによる革新的な道路交通マネジメントの潮流

高度情報化研究センター長 塚田 幸広

安全・安心で豊かな暮らしを支える

建築分野における基準整備等への取り組み

東日本大震災における住宅分野の取組みと今後の課題

建築研究部長 向井 昭義
住宅研究部長 水谷 明大

研究の最前線

日本の技術の国際展開(道路分野の例)

表層崩壊の予測精度向上に向けて

水素エネルギーによる建築・住宅の低炭素化

企画部国際研究推進室長 曾根 真理
危機管理技術研究センター砂防研究室主任研究官 内田 太郎
建築研究部環境・設備基準研究室長 足永 靖信

※講演会終了後、意見交換会(会費:3,000円)を開催しますので、是非ご参加下さい。

お申し込み・お問い合わせ

国総研ホームページよりお申し込みください <http://www.nilim.go.jp/>

お問い合わせは 国土技術政策総合研究所 企画部企画課 まで

TEL: 029-864-2674 E-mail: kouenkai2013@nilim.go.jp